

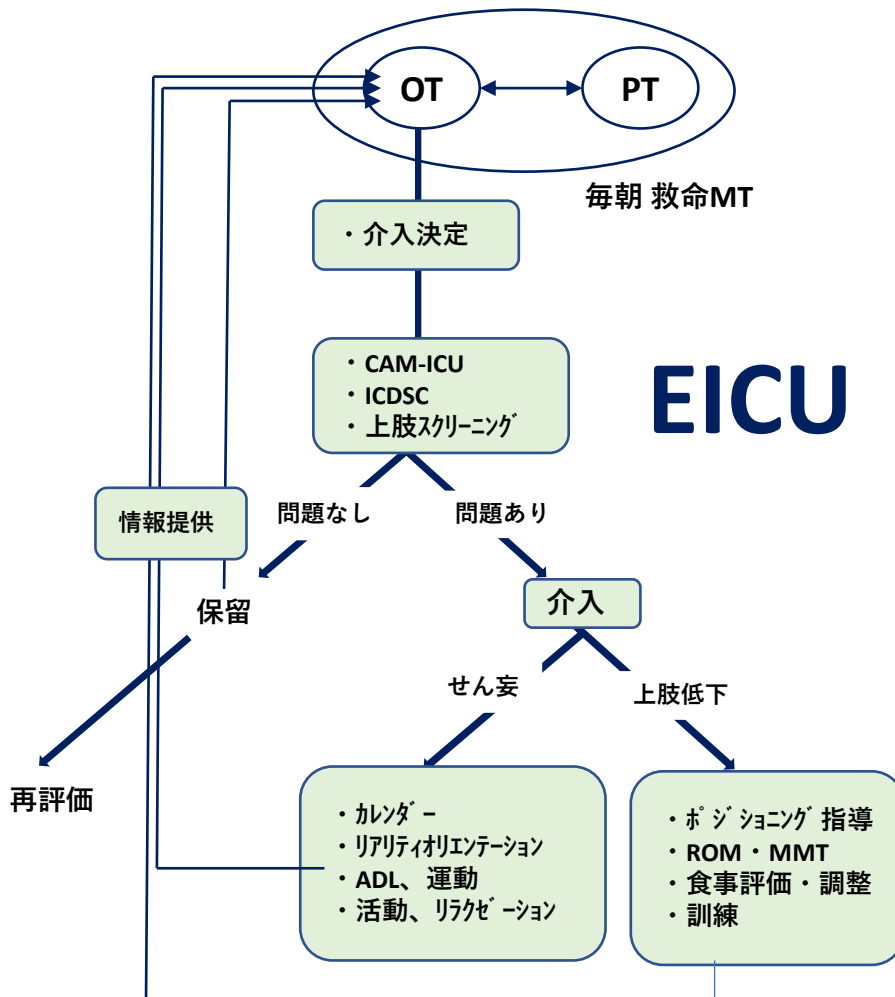
救命救急センターにおける 作業療法のせん妄への取り組み

【はじめに】

集中治療入室患者は、身体的・精神的苦痛によって、不穏・せん妄・抑うつ状態に陥りやすく、治療に難渋することが多くみられる。

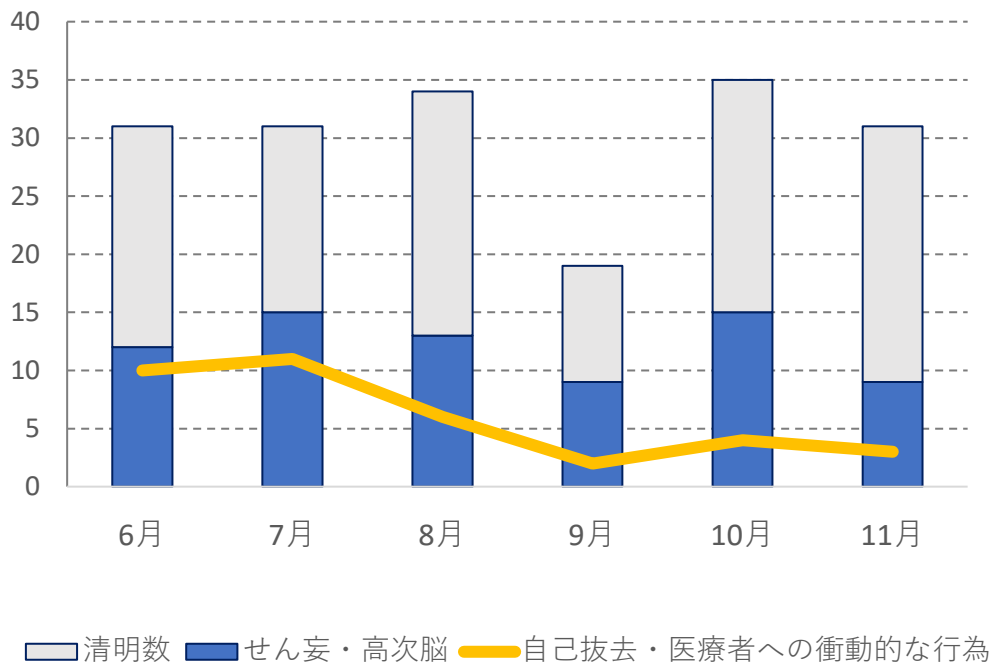
当院作業療法では、EICU入室患者に対して、せん妄の評価をフローチャートに基づき実施し、せん妄の早期発見と対策を、病棟と連携して取り組んでいる。

【方法】



【実績】

OT評価数とせん妄 OT介入時より1週間以内の延べ自己抜去・医療者への 衝動的な行為件数



- 2022年6～11月の評価総数：184件
- せん妄発見数：66件（35.9%）
- 上肢機能低下数：84件（45.7%）

【効果】

○せん妄評価

・フローチャートに従って介入することで、せん妄評価のタイミングがわかりやすくなった。

○役割の明確化

・救命救急センターにおける作業療法士の役割が明確化した。

○情報共有

・各患者のせん妄の有無やその対策などについて助言し、協議することができるようになった。